

平成26年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	協働まちづくり「安曇野まちなかカレッジ」事業
事業主体 (連絡先)	安曇野まちなかカレッジ実行委員会 (安曇野市穂高 5047 安曇野市商工会穂高支所 電話 0263-82-5820)
事業区分	(1) 地域協働の推進に関する事業 (5) 環境保全・景観形成に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	976,860 円 (うち支援金 : 727,000 円)

事業内容

1. 調査研究：平成25年度に始まった県職員中心の若手チームや信大生との連携を深め、協働で地域住民のヒアリングやワークショップに取り組み、記録をまとめた。
2. 広報啓発：公式サイトに新たな情報を追加し、まちなかカレッジのブランド化と市民への周知に取り組みました。
3. まちなかカレッジ：第3回安曇野まちなかカレッジを開催しました。10月18日～11月30日/安曇野学9講座、まちゼミ23講座 全32講座 受講者約550名
4. まちなか図書館：カレッジ参加店を中心に店主のお気に入りの本を集めた「まちなか図書館」を設置し、目印となるフラッグ、リーフレットを設置。(17店舗)



【チラシとリーフレット】

【目標・ねらい】

- ① 協働によるまちづくり
- ② 地域景観の育成
- ③ 商業振興による地域活性化
- ④ 観光振興による地域活性化

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

「旧保高宿・今後のまちづくりに向けた提言」に盛り込まれたソフト事業に取り組み、今後の協働まちづくりの実践に向けた横断的な体制づくりができた。

3回目となるまちなかカレッジも地域に浸透し、1講座あたりの受講者も増加。旧保高宿エリアでの空き店舗も減少しており、にぎわいにつながっている。ここ3年間で空き店舗だった箇所でも8店が開業している。

平成24年 4店 (飲食3店、小売サービス1店)

平成25年 1店 (小売1店)

平成26年 3店 (小売2店、飲食1店)

※自己評価 【 A 】

【理由】
事業実施率及び事業効果、今後の発展性を総合的に分析。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

平成27年度は地域に浸透してきている「まちなかカレッジ」を継続実施するとともに、まちなかカレッジ開催時期以外の情報交流拠点としての「まちなか図書館」を更に店舗募集を行って充実を図り、横のつながりが発揮できるイベントも検討していく。また、中央図書館や教育機関、SHIP等との連携を深め、本と人の交流から地域づくり、まちなかのにぎわい創出に結びつける事業を展開してまいります。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた
「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある